

2025 年度白鷗大学法学研究科 B 日程入試 英語 模範解答

問題 1

【ロスコー・パウンド『アメリカ法入門』(1919)より抜粋】

【模範解答】

入植者が新しい国に入ると、自分たちの法を持ち込む。[内容が合っていれば可] 主権が変わっても法は変更されず、他の制度からの採用や司法の受容によってのみ変わる。

[内容が合っていれば可] このため、アメリカはイギリス法を引き続き有効とし、イギリスのコモン・ローの権利を認めていた。[内容が合っていれば可] しかし、18 世紀中頃までは司法機関が発展せず、治安判事に判決が委ねられていた。[言及されていなくても可] 訓練された裁判官が登場するのは 18 世紀後半であった。[内容が合っていれば可] 独立革命後にはイギリス法への反感が強まるが、経済発展のためには正式な司法組織が必要とされ、コモン・ローはアメリカの法として確立された。[内容が合っていれば可]

(244 字) 下線部に配点

問題 2

【アメリカ・イリノイ州クック・カウンティレポート 2025 年 2 月 11 日版より抜粋】

【模範解答】

本判決は、2021 年のデータセキュリティ事件に関連し、裁判所は原告が実際の損害を主張していないため当事者適格がないと判断し事件を却下した。特に、原告はサイバー犯罪者による個人情報の不正アクセスや使用を示す証拠を提示しておらず、公開情報のみを基にしたローン申請についての主張も認められなかった。(146 字) 下線部に配点